

地球に やさしいことを考えよう!



本市では持続可能な都市の実現に向け、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。11月には、市民の皆さんが参加できる2つのイベントを開催します。

さいたまサステナブル[※]都市サミット ～ E-KIZUNAグローバルサミット～



サイドイベント 次世代自動車・新技術展示

国内外の都市や企業と連携し、環境問題など持続可能な都市に向けた取り組みについて意見交換・情報共有を行うサミットを11月22日(火)～24日(木)に開催します。また、サミットではサイドイベントも実施します。

日時 11月22日(火) 10時～18時
11月23日(祝) 10時～16時30分

会場 ソニックシティ地下1階 第1展示場
(大宮駅西口)

内容 自動車メーカーによる次世代自動車や
企業の優れたサステナブルな技術などの展示

問合せ 未来都市推進部
☎829・1457、☎829・1997

※サステナブルとは、「持続可能な」の意味で、自然環境維持へ配慮した物事を指す場合に使われます。



環境フォーラム



日時 11月23日(祝) 10時～16時

会場 鐘塚公園、ソニックシティイベント広場
(いずれも大宮駅西口)

内容 ▶環境への取り組みに関する展示ブース
▶木材で遊ぶ体験型ブース など

問合せ 環境創造政策課
☎829・1325、☎829・1991



2つのイベントに参加して、
記念品をもらおう!

11月23日(祝)に、さいたまサステナブル都市サミット～ E-KIZUNAグローバルサミット～と環境フォーラムの2会場を巡るスタンプラリーを実施します。先着1,500人に記念品をプレゼント!

詳しくは、各問合せへ。



J:COM presents 2022 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム

さいたまクリテリウム WEEK 開催中!!

11月6日(日)の「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」開催を記念して、ツール・ド・フランスや自転車に関する展示などをさいたま新都心を中心に実施しています。



さいたまスーパーアリーナライトアップ

期 日 11月2日(水)・4日(金)～6日(日)

場 所 さいたまスーパーアリーナ(さいたま新都心駅西口)

内 容 さいたまスーパーアリーナを、大会イメージカラーの黄色やフランス国旗をイメージしたトリコロールカラーなどにライトアップします。



さいたまクリテリウムWEEK展示

期 日 10月29日(土)～11月6日(日)

場 所 コクーンシティ コクーン2 3階コクーンホール(さいたま新都心駅東口)

🚲 自転車文化展示

過去のツール・ド・フランスで使用されたクラシック自転車やロードバイク、看板など

🚲 ツール・ド・フランス2022本大会写真パネル展示

7月1日～24日に行われたツール・ド・フランス2022本大会の写真パネル

🚲 さいたまクリテリウム黒板アート

大宮光陵高校の生徒による自転車をテーマとした黒板アート

🚲 さいたまクリテリウムイラスト展示

浦和南高校の生徒によるツール・ド・フランスやさいたまクリテリウムの紹介イラスト

詳しくは、(一社)さいたまスポーツコミッション(☎ 762・8349【9時～17時45分】、☎ 762・8474)へ。

絆をつなぐ

国境を超えた脱炭素都市間連携 E-KIZUNAグローバルサミットを開催

11月22日～24日の3日間にわたり、「さいたまサステナブル都市サミット～E-KIZUNAグローバルサミット～」を開催します。

本市では、平成21年以来、国や自治体、民間企業などに参加いただき、脱炭素社会を目指して次世代自動車の普及と、広域的な都市間ネットワークの構築のため、「E-KIZUNAサミット」を開催してきました。サミットでは、先進的な技術や事例などの情報共有を行い、脱炭素で環境に優しいまちづくりを全国に広げべく取り組んできました。今回のサミットでは、これま

で培ってきたネットワークを発展させ、国外の先進都市とも意見交換・情報共有を行い、国境を超えた都市や事業者との連携を図ってまいります。



国から「脱炭素先行地域」に選定され、環境大臣やアメリカの環境保護庁長官にも視察いただいた本市は、このサミットを通じて、絆で国境を超え、脱炭素社会に向けて大きく歩みを進めてまいります。

さいたま市長 清水 勇人

第4回（仮称）浦和駅周辺まちづくりビジョン 有識者懇話会を開催します

令和3年度から開催してきた有識者懇話会での意見を反映させた「（仮称）浦和駅周辺まちづくりビジョンとりまとめ（素案）」に対して、隈研吾氏（建築家）をはじめとした有識者から意見を伺います。

※懇話会の様子は、後日YouTubeで配信します。
詳しくは、市ホームページへ。

- 日時** 11月17日(休) 14時30分～
- 会場** 浦和コミュニティセンター（浦和駅東口・コムナーレ10階） **定員** 150人程度（抽選）
- 申込方法** ▶市ホームページへ。
▶ファクスで、行事名、住所、氏名、電話・ファクス番号を、有識者懇話会事務局へ。
※結果は全員に連絡します。
- 申込期限** 11月7日(月) **問合せ** 同事務局 ☎645・3003【9時30分～17時】、FAX647・4484



「（仮称）浦和駅周辺まちづくりビジョン骨子（案）」を令和3年12月に整理しました。
今後は、5年3月までに「（仮称）浦和駅周辺まちづくりビジョン」を策定する予定です。

骨子（案）は市ホームページ又は各区情報公開コーナーでご覧になれます



詳しくは、都心整備課（☎829・1577、FAX829・1937）へ。

2023年（令和5年）版 市民手帳を販売します

- 年間・月間・週間カレンダー（令和5年1月始まり）
- 医療、火災など緊急時の問い合わせ先
- 市内の各種相談窓口の案内
- 指定避難場所・市応急給水施設の一覧
- 鉄道路線図 ● 市役所・区役所の案内 など



色はネイビーと
ワインレッド

市民手帳には
さいたま市の役立つ情報
が満載です

【価格】360円（税込）

【販売期間】11月1日(火)から（書店は12月31日(土)まで）

※販売冊数に達し次第、終了します。

【サイズ】142mm×85mm

【販売場所】各区情報公開コーナー、各支所・市民の窓口、
市役所 市民生活安全課、市内一部書店*

※須原屋市内各店舗、書楽、リブecute大宮店、押田謙文堂本店、
紀伊國屋書店（さいたま新都心店・浦和パルコ店）、
三省堂書店大宮店、TSUTAYAハレノテラス東大宮店

詳しくは、市民生活安全課（☎829・1214、FAX829・1969）へ。

火の元には十分注意しましょう

11月は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。火災を防ぐため、カーテンなどを燃えにくい防災品にする、住宅用火災警報器の設置・点検・清掃をする等の対策を行いましょう。また、いのちを守る4つの習慣を実践し、火災を予防しましょう。

11月9日(水)～15日(火)は
秋季火災予防運動期間です

4つの習慣



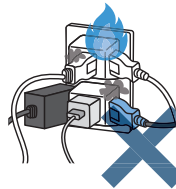
1 寝たばこは絶対にしない、させない



2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない



3 コンロを使うときは火のそばを離れない



4 コンセントはホコリを清掃し、不要なプラグは抜く



住宅用火災警報器のボタンを押したり、引きひもを引いたりすることで、月1回程度の作動確認をしましょう。また、ホコリなどが付くと火災を感知しにくくなるので、半年に1回程度は清掃しましょう。

詳しくは、予防課(☎833・7509、FAX833・7529)へ。



虐待では？と思ったら

迷わず電話を！

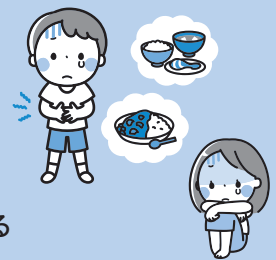
オレンジリボン



「子ども虐待のない社会の実現」のシンボル

虐待のサイン

- 不自然なあざや傷がある
- いつもお腹を空かせていて、発育が極端に悪い
- 身なりがいつも汚れている
- 表情が乏しい
- 家に帰りたがらない
- 言葉が著しく乱暴である
- 大人の怒鳴り声や子どもをたたく音、子どもの不自然な泣き声がしばしば聞こえる



連絡窓口

- 24時間虐待通告電話 ☎711・6824
- 児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189
- 北部児童相談所(西・北・大宮・見沼・岩槻区) ☎711・3917 FAX711・8904
- 南部児童相談所(中央・桜・浦和・南・緑区) ☎711・2489 FAX711・8904
- 各区支援課 ※相談した方の秘密は必ず守られます。また、虐待の相談・連絡に関する誤報に罰則はありません。

子育ての悩みを相談できる場所があります

子育てにいきづまりを感じたり、心配や悩みがあるときは

●子育て不安電話相談 ☎881・0922

月～金曜日 10時～16時(祝・休日、年末年始を除く)

※各区の家庭児童相談室や保健センター、児童相談所でも相談できます。

子どもに関する相談について、なんでもお話を聞きます

●なんでも子ども相談窓口 ☎762・7757

月・火・木・金曜日 10時30分～18時30分
土・日曜日、祝・休日 9時～16時30分(年末年始を除く)

詳しくは、子ども家庭支援課(☎711・1798、FAX711・3994)へ。